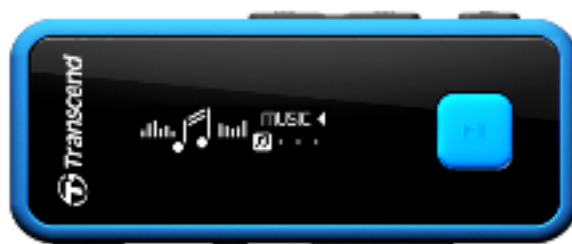


ユーザーマニュアル

デジタルオーディオプレーヤー



MP350

 **Transcend**[®]

目次

| | |
|-------------------------|----|
| はじめに | 5 |
| パッケージ内容 | 5 |
| 特色 | 7 |
| システム動作環境 | 7 |
| ご使用する前に | 8 |
| 通常の使用 | 8 |
| データのバックアップ | 8 |
| 警告: 聴覚障害のリスク | 8 |
| 注意事項..... | 9 |
| 製品概要 | 10 |
| ディスプレイ(音楽再生中) | 11 |
| 基本操作 | 12 |
| バッテリーの充電..... | 12 |
| 電源オン | 12 |
| 電源オフ | 12 |
| 再生..... | 13 |
| 一時停止..... | 13 |
| 次へ進む..... | 13 |
| 前に戻る..... | 13 |
| 早送り..... | 13 |
| 巻戻し..... | 13 |
| 音量を上げる..... | 13 |
| 音量を下げる..... | 13 |
| メインメニュー | 13 |
| ロック..... | 13 |
| リセット..... | 13 |
| 音楽モード | 14 |
| ファイルの再生 | 14 |
| リピートモード..... | 14 |
| イコライザー(EQ)モード | 15 |
| カスタム設定..... | 15 |
| A-B リピートモード..... | 16 |
| 再生リストに追加..... | 16 |
| 歌詞表示..... | 16 |
| プレイリストに登録したファイルの再生..... | 17 |
| プレイリストから削除 | 18 |
| プレイリストを空にする..... | 18 |

| | |
|---------------------------|-----------|
| プレイリスト(*.m3u)のインポート | 18 |
| プレイリスト(*.m3u)の再生 | 21 |
| ファイル検索 | 22 |
| ラジオモード | 23 |
| FM ラジオ機能 | 23 |
| チャンネルの選択 | 23 |
| FM 録音 | 23 |
| 保存ラジオ局リスト | 24 |
| セーブチャンネル | 24 |
| 放送局削除 | 24 |
| オートスキップ | 24 |
| FM 周波数帯 | 25 |
| フィットネスモード | 26 |
| ファイルの再生 | 26 |
| プレイリストに登録したファイルの再生 | 26 |
| プレイリスト(*.m3u)の再生 | 27 |
| ファイル検索 | 27 |
| フィットネス情報の設定 | 28 |
| 体重 の設定 | 28 |
| スポーツの種類 | 28 |
| 目標の設定 | 28 |
| ストップウォッチ | 28 |
| 目標: タイマー | 29 |
| 目標: カロリー | 29 |
| 履歴 | 29 |
| リピートモード | 30 |
| 録音モード | 31 |
| ボイスレコード | 31 |
| FM 録音 | 31 |
| 設定モード | 32 |
| 録音品質 | 32 |
| 録音増幅 | 32 |
| 省エネモード | 32 |
| スリープタイマー | 32 |
| 自動パワーオフ | 33 |
| 画面 | 33 |
| スクリーンセーバー | 33 |
| コントラスト | 34 |
| 最大音量制限 | 34 |

| | |
|--|-----------|
| 日付/時刻設定..... | 34 |
| 言語..... | 35 |
| プレーヤー情報..... | 35 |
| ドライバのインストール | 36 |
| Windows XP/Vista/7/8 へのドライバのインストール..... | 36 |
| Mac® OS 10.0 以降へのドライバのインストール..... | 36 |
| Linux® Kernel 2.4 以降へのドライバのインストール..... | 36 |
| コンピュータへの接続 | 37 |
| ファイルの転送..... | 37 |
| コンピュータからの正しい取り外し方 | 39 |
| トラブルシューティング | 40 |
| 仕様 | 42 |
| ご注文情報 | 42 |
| リサイクルと環境への配慮 | 43 |
| 保証規定 | 44 |

はじめに |

トランセンドの **MP350** をご購入いただき誠にありがとうございます。このデバイスは **USB** コネクタを搭載したポータブル音楽プレーヤーで、**FM** ラジオ、ボイスレコード、歌詞表示機能、**A-B** リピート機能など多くの機能を備えています。更に、**Hi-speed USB 2.0** インターフェイスによりコンピュータとのデータ転送も快適に行うことができます。トラックの指定セクションを繰り返し再生できる **A-B** リピート機能は言語学習等に最適です。また、ボイスメモを残したり、会議や講義を録音できるボイスレコードは大変便利です。スタイリッシュなトランセンドの **MP350** はデジタルミュージックを楽しむのに最適です。

パッケージ内容 |

MP350 のパッケージには以下が同梱されています。

- MP350



- イヤホン



- USB ケーブル (A-Micro B)



- ネックストラップ



■ クイック操作ガイド(QSG)



特色 |

- MP3 / WMA / WAV フォーマットに対応
- 白色テキスト表示の有機 EL ディスプレイ
- FM ラジオ(FM 録音、20 局を設定可能)
- 内蔵マイクによるボイスレコード
- プレイリスト機能
- 最大 10 の M3U プレイリストのインポートが可能
- 歌詞表示機能(Winamp 等の歌詞入力に対応したソフトウェアが別途必要)
- トラックの指定セクションを繰り返し再生できる A-B リピート機能
- メニュー、曲名/アーティスト名/歌詞を 13 ヶ国語で表示対応
- データ転送/ストレージが可能な USB フラッシュドライブ
- スリープタイマー
- 消費電力を抑えるスクリーンセーバーと自動シャットダウン機能
- カスタマイズ可能なユーザーEQ を含む 8 種類のイコライザーモード
- 充電式リチウムイオンバッテリーによる電源供給(フル充電で最大 12 時間の連続音楽再生が可能)*
- コンピュータへの簡単接続と快適なデータ転送が可能な USB 2.0 対応のコネクタが内蔵
- 時刻&日付表示

*最大連続音楽再生可能時間はスクリーンセーバーを“10-Sec/Blank”に、歌詞表示を“Disable”に設定した場合のものです。

システム動作環境 |

- USB ポート搭載のデスクトップまたはノートブック
- 以下のオペレーションシステムのうちいずれか
 - Windows® XP
 - Windows Vista®
 - Windows® 7
 - Windows® 8
 - Mac® OS 10.0 以降
 - Linux® Kernel 2.4 以降

ご使用する前に |

以下の安全のガイドラインにしたがってご使用ください。

■ 通常の使用

- パッケージの開封は注意して行ってください。
- USB ケーブルを接続する前に端子のサイズや形状を確認してください。
- 付属のケーブル類を使用してください。仕様に対応していないケーブルを使用した場合、MP350 にダメージを与える可能性があります。
- MP350 を USB ハブに接続しないでください。複数のデバイスを接続した USB ハブと使用した場合、十分な電源が供給できず **MP350 にダメージを与える恐れがあります**。再生可能時間が短くなったり、設定がリセットされたり、ファームウェアが損傷するなどの原因となります。
- 水や他の液体が MP350 にかからないようにしてください。
- 湿った/濡れた布で本体ケースを拭かないでください。
- 下記の場所で使用や保管をしないでください。下記の場所では MP350 を使用したり、保管したりしないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - エアコン、ヒーターや熱源をもつ機器の近く
 - 直射日光の当たる車の車内
- 充電が完了したらプレーヤーは外してください。長時間の充電は避けてください。
- 高温や直射日光の当たる場所で充電しないでください。
- バッテリーを最大限のパフォーマンスで利用するために、頻繁に使わない場合でも毎月 1 回はデバイスを使用し充電するようにしてください。

■ データのバックアップ

- **トランセンドはデータの損失や損傷には一切の責任を負いません。**
定期的にコンピュータやストレージメディアに MP350 のバックアップをとることをお勧めします。
- 高速データ転送を利用するには、コンピュータの USB ドライバが Hi-Speed USB 2.0 仕様に対応している必要があります。USB ドライバの情報についてはご使用のコンピュータ、またはマザーボードのマニュアルを参照ください。

■ 警告：聴覚障害のリスク

- 習慣的にヘッドホンやイヤホンを使用し、80 デシベル以上で音楽を聴いていると大きな音でも音量が充分ではないという誤った感覚になることがあります。音量を徐々にコントロールし、耳へのダメージ、リスクを減らしてください。
- 聴覚を守るために MP3 プレーヤーの音量を 80 デシベル以下にして、長時間のご使用は避けてください。頭痛、吐き気、聴覚障害などの症状が現れた場合はご使用をやめてください。
- MP3 プレーヤーの音量は 100 デシベルまでに制限されています。
- MP3 プレーヤーとイヤホンはウォークマン用のフランス規格に準拠しています。(1998 年 7 月 24 日規

定)

- 別のイヤホンを使用する場合は、仕様が付属のイヤホンと同等であることを確認してください。










■ 注意事項

- **MP350** をノートブックコンピュータに接続したままにするとコンピュータのバッテリーを使用することになりますので注意してください。
- “正しい取り外し方”の手順に従って **MP350** をコンピュータから取り外してください。
- トレセンスでは特定の製品向けにファームウェアを提供しています。トレセンスのホームページをご確認いただき、最新のファームウェアをダウンロードしてください。

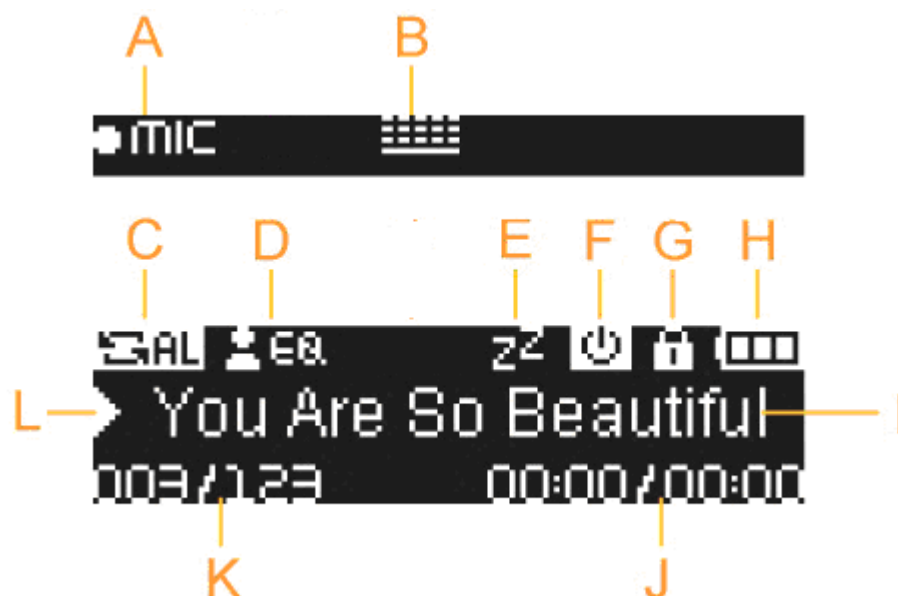
<http://www.transcend-info.com>

製品概要 |



| | | |
|----------|---|-------------------|
| A | USB コネクタ(High-speed USB 2.0) | |
| B |  | ロックボタン |
| C |  | 音量ダウンボタン |
| D | 有機 EL ディスプレイ(白色テキスト表示) | |
| E |  | 再生 / 一時停止 / 電源ボタン |
| F |  | 音量アップボタン |
| G |  | ヘッドホンジャック |
| H |  | マイク |
| I |  | 前へ / 巻戻しボタン |
| J |  | 次へ / 早送りボタン |
| K |  | 戻る / オプションボタン |
| L | リセットボタン | |
| M | スポーツクリップ | |

ディスプレイ(音楽再生中) |



| | アイコン | 表示 |
|---|-------------------------|--|
| A | 録音音源 | 録音音源(ラジオ、マイク)を表示します。 |
| B | 録音品質 | 録音品質(低、中、高)を表示します。 |
| C | リピートモード | リピートモード(ノーマル、1曲リピート、全曲リピート、ランダム、フォルダ内ファイルの再生/リピート/ランダム、A-Bリピート)を表示します。 |
| D | EQモード | イコライザーモード(ナチュラル、ソフト、ロック、ポップ、クラシック、ジャズ、バス、ユーザーEQ)を表示します。 |
| E | スリープ | スリープタイマーが設定されている場合に表示されます。 |
| F | 自動パワーオフ | オートパワーオフ機能が設定されている場合に表示されます。 |
| G | ロック | ロックボタンでロック時に表示されます。 |
| H | バッテリー残量 | バッテリー残量を表示します。 |
| I | アルバム / アーティスト / 歌詞 / 曲名 | 楽曲/ファイル、アルバム、アーティスト名や歌詞を表示します。 |
| J | 再生時間 | 曲時間と再生時間を表示します。 |
| K | ファイル数 | トラック番号と総ファイル数を表示します。 |
| L | プレイ状態 | プレイ状態(再生、一時停止、早送り、巻戻し、停止、録音)を表示します。 |

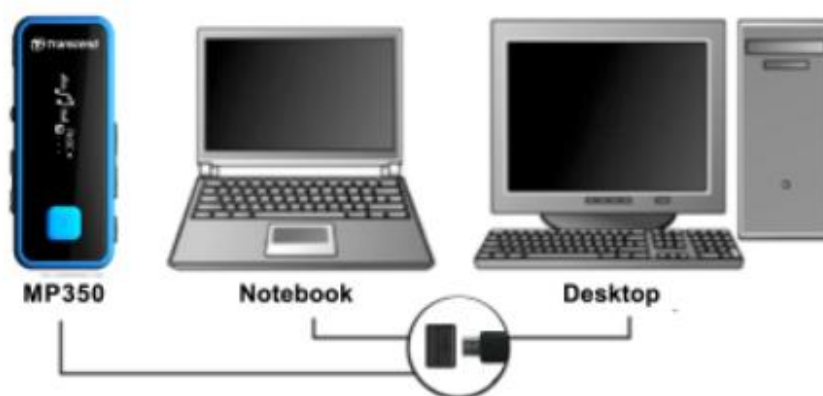
基本操作 |

■ バッテリーの充電

MP350 の USB ポートのキャップを外して USB ケーブルの Micro B コネクタを接続し、A コネクタをデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。内蔵のリチウムイオンバッテリーの充電が開始されます。スクリーン右上に充電状態が表示され、アニメーションが停止すると充電完了です。




MP350 にダメージを与える恐れがありますので、MP350 を USB ハブや外付けの USB ポート(キーボード、モニター、その他周辺機器)に接続しないでください。充電を行う場合は MP350 を直接コンピュータの USB ポートに接続してください。



使用する前に設定メニューで言語設定を行うことをお勧めします。設定方法については**設定モードの言語**を参照ください。また、日本でラジオ機能を利用する場合は**設定モードの FM 周波数帯**を参照して日本の FM 周波数帯に設定してください。

■ 電源オン

 ボタンを長押しして電源を入れます。ディスプレイにアニメーションが現れます。スタートアップ画面が消えるとメインメニューが開き、MP350 が利用可能な状態になります。



- 電源オンには数秒かかります。

■ 電源オフ

 ボタンを長押しして電源をオフします。

- 電源オフには数秒かかります。
- 電源オフのアニメーションがディスプレイに表示されます。



■ 再生

 ボタンを押して、選択した音楽、録音ファイルを再生します。


■ 一時停止

ファイルの再生中や録音中に  ボタンを押すと一時停止します。

■ 次へ進む

 ボタンを押すと次のファイルへ進みます。

■ 前に戻る

 ボタンを押すと前のファイルに戻ります。


■ 早送り

 ボタンを押し続けると早送りします。


■ 巻戻し

 ボタンを押し続けると巻戻しします。



■ 音量を上げる

 ボタンを押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

■ 音量を下げる

 ボタンを押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

■ メインメニュー

モードに関係なく  ボタンを押すと、前のメニューに移動します。音楽/FM ラジオ/フィットネスモードで  ボタンを長押しすると、オプションメニューが開きます。

■ ロック






スイッチを有効にすると、すべてのボタン操作は無効になります。

■ リセット




MP350 が正しく動作しない場合、リセットボタンを 3 秒～5 秒押し続けることでリセットすることができます。

音楽モード |



■ ファイルの再生

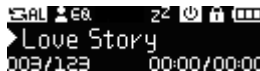
1.  ボタンを長押しして電源をオンにし、メインメニューを開きます。
 - MP350 が電源オンの状態になっている場合は  ボタンを押してメインメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して音楽モードを選択し、 ボタンを押します。MP350 は自動的に音楽ファイルを検索します。






3.  /  ボタンを押して音楽メニューから **Now Playing (再生中)** を選択し、 ボタンを押します。



4. ファイル検索機能または  /  ボタンでお好みの音楽/録音ファイルを選択します。




5.  ボタンを押すとファイルを再生します。

- ファイルの再生中に  /  ボタンを押す、または長押しして適度な音量になるように調節します。






- MP350 に対応している音楽フォーマットは仕様で確認ください。
- MP350 に利用可能なファイルがない場合、ディスプレイに“** No Music Files ** (音楽ファイルがありません)”メッセージが表示されます。











6. 音楽メニューを閉じる場合は  ボタンを押します。

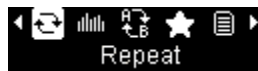
■ リピートモード




以下からお好みのリピートモードが選択できます。

- | | |
|--|------------------------|
|  Normal (通常再生) | すべての音楽ファイルを順番に再生します。 |
|  Shuffle (ランダム) | すべての音楽ファイルをランダムに再生します。 |
|  Repeat One (1 曲リピート) | 1 曲を繰り返し再生します。 |

-  **Repeat All (全曲リピート)** すべての音楽ファイルを順番に繰り返し再生します。
-  **Normal in Folder (フォルダ再生)** フォルダに保存されているすべての音楽ファイルを順番に繰り返し再生します。
-  **Repeat in Folder (フォルダリピート)** フォルダに保存されているすべての音楽ファイルを順番に再生します。
-  **Shuffle in Folder (フォルダランダム)** フォルダに保存されているすべての音楽ファイルをランダムに再生します。

1. **MUSIC (音楽モード)**でファイルを再生中に  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して **Repeat (リピートモード)**を選択し、 ボタンを押します。







3.  /  ボタンを押してお好みのリピートモードを選択し、 ボタンを押して設定します。



■ イコライザー(EQ)モード


8種類のイコライザーモード(**NOR**ノーマル、**SOFT**ソフト、**POP** ポップ、**ROCK** ロック、**CLA** クラシック、**JAZZ** ジャズ、**BASS** バス、**HEQ** ユーザーEQ)からお好みの設定が選択できます。

1. **MUSIC (音楽モード)**でファイルを再生中に  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して設定メニューから **EQ** を選択し、 ボタンを押します。






3.  /  ボタンを押してお好みの EQ モードを選択します。






4.  ボタンを押して設定します。

■ カスタム設定



イコライザーの設定をお好みのサウンドにカスタマイズすることができます。

1.  /  ボタンを押して設定メニューから **EQ** を選択し、 ボタンを押します。





2.  /  ボタンを押して EQ メニューから **Custom Settings (カスタム設定)**を選択し、 ボタンを押します。




3.  /  ボタンを押して調節するイコライザーの周波数(250Hz, 500Hz, 1KHz, 5.5KHz, 8.2KHz)を選択します。ALL を選択すると 5 つの周波数を同時に操作できます。







4.  /  ボタンを押して各周波数のイコライザーレベルを調節します。






5.  ボタンを押すと設定を保存し、設定メニューに戻ります。

■ A-B リpeatモード

特定の順番でリピートさせるためのブックマークを作成します。



1. **MUSIC (音楽モード)**でファイルを再生中に  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して設定 **A-B リpeatモード**を選択し、 ボタンを押します。

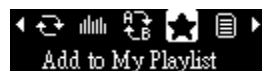


3. 音楽モードで音楽/録音ファイルを再生させ、リピートさせる部分の始まりで  ボタンを押します。
4. リピートを終わらせたい部分で  ボタンを押します。
5. 指定された部分が繰り返し再生されます。
6. もう一度  ボタンを押すと A-B リpeatを終了します。

■ 再生リストに追加

お好みのファイルをプレイリストに追加します。

1. **MUSIC (音楽モード)**でファイルを再生中に  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して、**Add to My Playlist (再生リストに追加)**を選択して  ボタンを押します。





■ 歌詞表示

トラックの再生中に歌詞をディスプレイに表示させます。

注意: 歌詞ファイルの拡張子は“.LRC”を使用し、対応する音楽ファイルと同じファイル名にする必要があります。

例: 音楽ファイル “GM-Last_Christmas.mp3”と歌詞ファイル “GM-Last_Christmas.lrc”の両方を MP350 に転送してください。

1.  /  ボタンを押して **Lyrics Sync (歌詞表示)**を選択し、 ボタンを押します。



2. / ボタンを押して歌詞表示のオン/オフ(YES / NO)を選択し、 ボタンを押して設定します。歌詞表示をオフにすると、アルバム名、楽曲名の情報が音楽ファイルの再生中に表示されます。



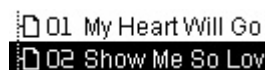
■ ファイル削除

ファイルを内蔵メモリから削除します。

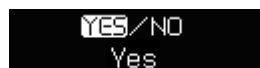
1. **MUSIC (音楽モード)**でファイルを再生中に ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2. / ボタンを押して**ファイル削除**を選択し、 ボタンを押します。



3. / ボタンを押してファイルを選択します。



4. / ボタンを押して**Yes (はい)**を選択し、 ボタンを押すとファイルを削除します。**No (いいえ)**を選択して ボタンを押すと削除を中止します。



■ プレイリストに登録したファイルの再生

お気に入りのファイルをプレイリストに登録することで簡単にアクセスできます。

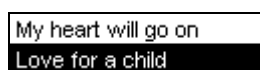
1. / ボタンを押して音楽メニューから**Playlist (プレイリスト)**を選択し、 ボタンを押します。






2. / ボタンを押して利用するプレイリストを選択し、 ボタンを押します。






3. / ボタンを押してファイルを選択し、 ボタンを押すと再生します。選択した楽曲の再生が終わると、リストにある音楽ファイルを再生します。






■ プレイリストから削除

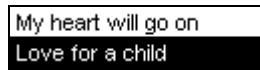
1.  /  ボタンを押して音楽メニューから **Playlist (プレイリスト)** を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して使用するプレイリストから削除を選択し、 ボタンを押します。






3.  /  ボタンを押してファイルを選択します。 ボタンを押すとファイルをプレイリストから削除します。




■ プレイリストを空にする

1.  /  ボタンを押して音楽メニューから **Playlist (プレイリスト)** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押して使用するプレイリストを空にするを選択し、 ボタンを押します。



3.  ボタンを押し、確認メッセージの **Yes** を選択してください。

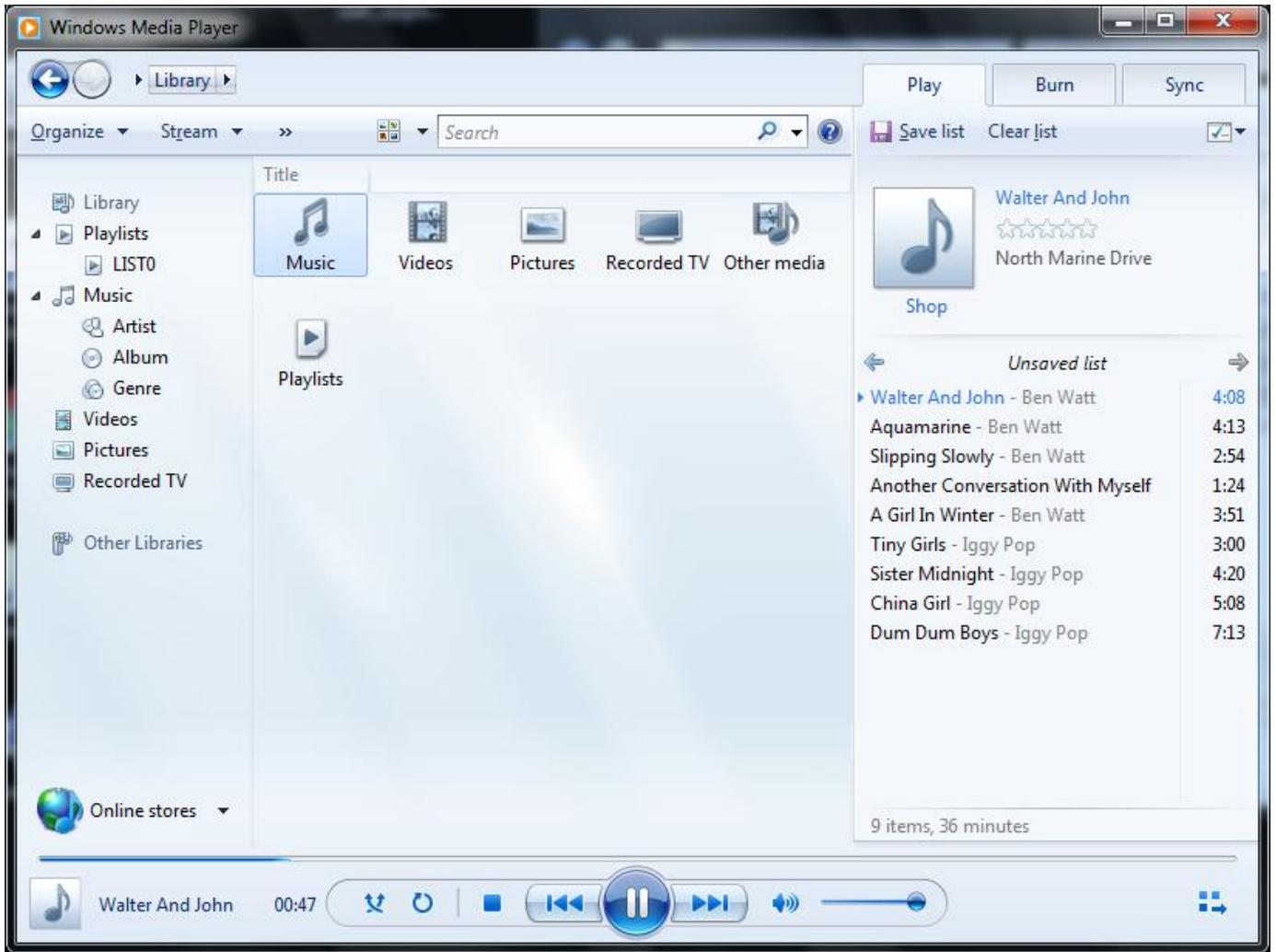
■ プレイリスト(*.m3u)のインポート

MP350 は M3U プレイリスト(ファイル名: LIST0.m3u, LIST1.m3u, LIST2.m3u... LIST9.m3u)のインポートに対応しています。

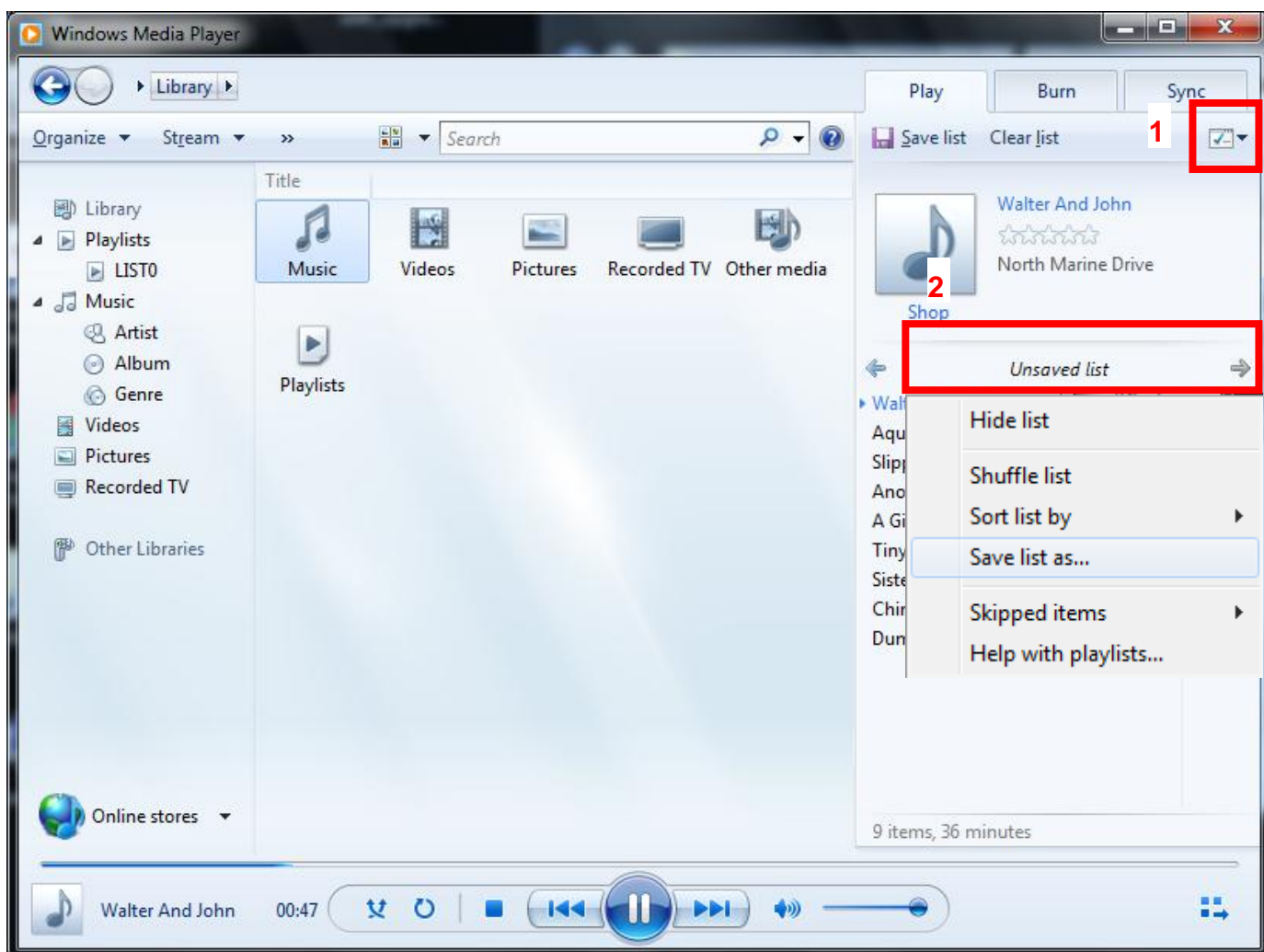
1. MP350 をコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。



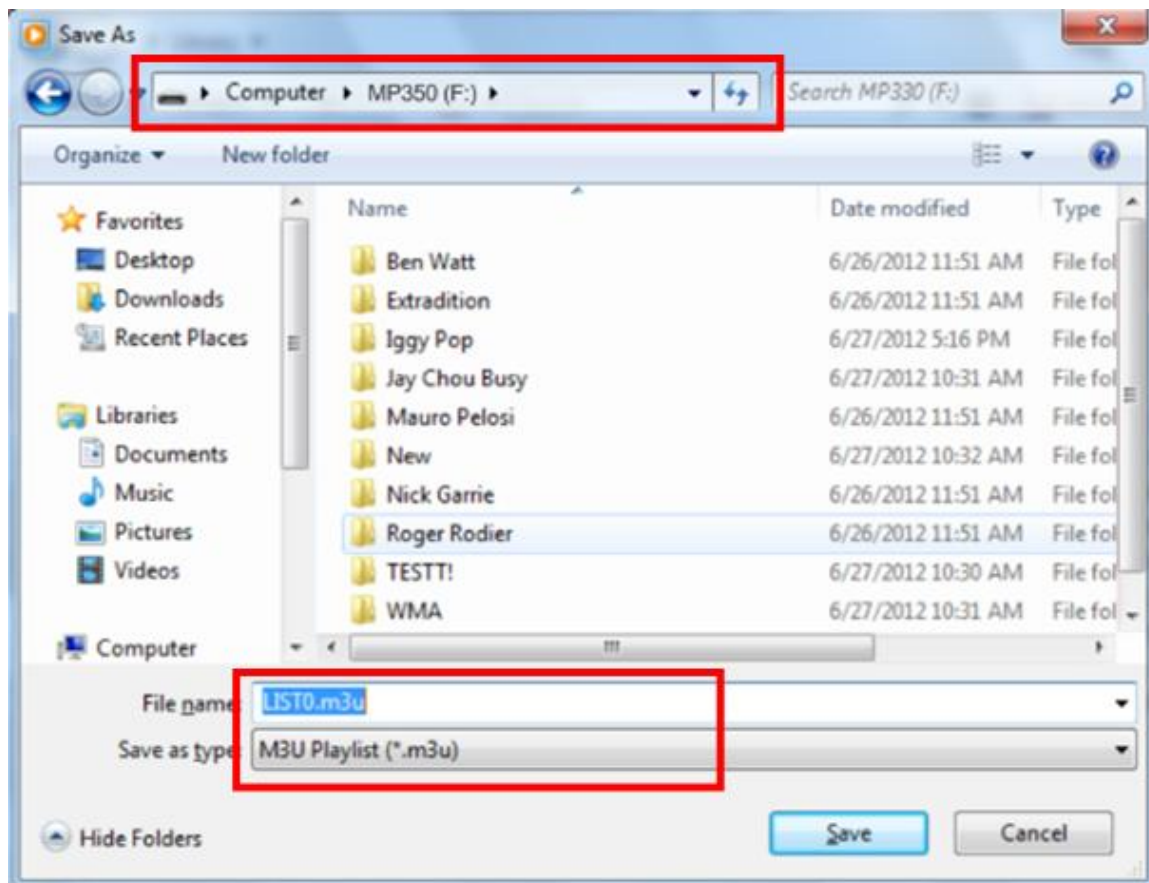
2. Windows Media Player を起動し、リストに加える音楽ファイルを MP350 のドライブから Windows Media Player の List pane にコピーします。



3. リストが完成したら、“Unsaved list (無題の再生リスト)”ボタンをクリックし、“Save list as (再生リストに名前を付けて保存)”を選択して“Save As (名前を付けて保存)”ダイアログボックスを開きます。(Windows Media Player のバージョンによって操作やボタン名等は異なる場合があります。)



- リストは MP350 ドライブの最上層に保存し、m3u 形式でファイル名を LIST0.m3u、LIST1.m3u、LIST2.m3u ... LIST9.m3u にします。



- MP350 を正しい方法でコンピュータから外します。
- 音楽モードで / ボタンを押して “Playlists (*.m3u) [リスト(*.m3u)]” を選択し、 ボタンを押します。



- / ボタンを押して “Import (*.m3u) [インポート(*.m3u)]” を選択し、 ボタンを押します。



- / ボタンを押してインポートするリストのファイル名に対応するリスト番号を選択し、 ボタンを押します。






■ プレイリスト(*.m3u)の再生

- 音楽モードで / ボタンを押して “Playlists (*.m3u) [リスト(*.m3u)]” を選択し、 ボタンを押します。






- / ボタンを押して “List (リスト)” を選択し、 ボタンを押します。



3.  /  ボタンを押して使用するリストを選択し、 ボタンを押します。






4. リスト内の音楽ファイルを  /  ボタンを押して選択し、 ボタンを押すと再生を開始します。





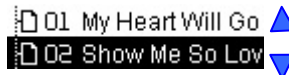
■ ファイル検索




ファイル検索機能を使用することでファイル/フォルダ間の移動が簡単に行えます。

1.  /  ボタンを押して音楽メニューから**ファイル検索**を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押してファイルを選択します。







3.  ボタンを押すと、選択したファイルを再生します。
4. フォルダを開く場合は、フォルダを選択して  ボタンを押します。
5. フォルダを閉じる場合は、 ボタンを押します。

ラジオモード |

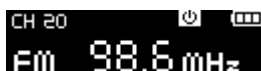
FM 周波数範囲は、設定モードの FM 周波数帯で設定ください。日本で使用する場合は、日本の FM 周波数帯に設定する必要があります。

■ FM ラジオ機能

1.  ボタンを押してメインメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押してラジオモードを選択し、 ボタンを押します。







3. FM ラジオの周波数がスクリーンに表示されます。




- 初めてご使用する場合、全チャンネルは一度オートスキャンされ、強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。再度スキャンを行う場合は設定モードの FM リセットを実行してください。

■ チャンネルの選択

手動でラジオチャンネルを選択する場合は  /  ボタンを押して FM 周波数を調節し、お好みのチャンネルを選択します。(周波数は、各ボタンを一回押すごとに 0.1MHz 単位で調節されます。) 或いは、 /  ボタンを長押しすることで、次のチャンネルをオートスキャンできます。



-  ボタンを押すと、チャンネル(CH01~CH20)が切り替わります。






■ FM 録音

1. お好みのチャンネル(周波数)を選択します。





2.  ボタンを長押ししてオプションメニューを開き。




3.  /  ボタンを押してラジオモードを選択し、 ボタンを押します。
4. ディスプレイには録音している FM 録音ファイル名が表示されます。







5. 録音中に  ボタンを押すと録音を一時停止し、再度  ボタンを押すと再開します。



6.  ボタンを押すと録音を停止し、メインメニューに戻ります。
 - FM 録音ファイル名は“**YearMonthDayF##.WAV**”となります。
例: 20101F12.WAV は2012年1月1日に作成した12番目のファイルという意味です。
 - FM 録音ファイルは/RECORD/FM フォルダに保存されます。音楽モードのファイル検索機能で検索できます。
 - 録音のサンプル周波数の調節は設定モードの録音設定の録音品質を参照ください。

■ 保存ラジオ局リスト

すべての保存したチャンネル(CH01~CH20)を表示します。





1. RADIO (ラジオモード)で  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して保存ラジオ局リストを選択し、 ボタンを押します。



3. 保存したチャンネルのリストが表示されます。

■ セーブチャンネル





MP350 は 20 のラジオチャンネル(CH01~CH20)が保存できます。以下は視聴中のラジオチャンネルの保存方法です。

1. RADIO (ラジオモード)で  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押してセーブチャンネルを選択し、 ボタンを押します。



■ 放送局削除

保存したラジオチャンネルを削除します。




1. RADIO (ラジオモード)で  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して放送局削除を選択し、 ボタンを押します。

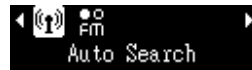


■ オートスキャン

自動的に強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。

1. RADIO (ラジオモード)で  ボタンを長押ししてオプションメニューを開きます。

2.  /  ボタンを押してオートスキャンを選択し、 ボタンを押します。






■ FM 周波数帯

世界の FM 周波数帯(87.5MHz~108.0MHz)または日本の FM 周波数帯(76.0MHz~90.0MHz)を選択できます。

1.  /  ボタンを押して **FM Band (FM 周波数帯)** を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して **World FM Band (世界の FM 周波数帯)** または **Japan FM Band (日本の FM 周波数帯)** を選択し、 ボタンを押します。






フィットネスモード

1. MP350 が電源オンの状態になっている場合は  ボタンを押してメインメニューを開きます。




2.  /  ボタンを押してフィットネスモードを選択し、 ボタンを押します。






3.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから **スタート** を選択し、 ボタンを押します。





■ ファイルの再生

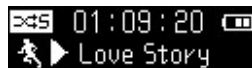
1.  /  ボタンを押して音楽メニューから **スタート** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押してオプションメニューから **最後に再生したファイル** を選択し、 ボタンを押します。






3. ファイル検索機能または  /  ボタンでお好みの音楽/録音ファイルを選択します。






■ プレイリストに登録したファイルの再生




お気に入りのファイルをプレイリストに登録することで簡単にアクセスできます。

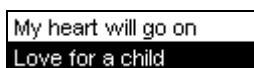
1.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから **スタート** を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押してオプションメニューから **Playlist (プレイリスト)** を選択し、 ボタンを押します。






3.  /  ボタンを押してファイルを選択し、 ボタンを押すと再生します。選択した楽曲の再生が終わると、リストにある音楽ファイルを再生します。






■ プレイリスト(*.m3u)の再生

1.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから **スタート** を選択し、 ボタンを押します。






2. オプションメニューで  /  ボタンを押して“Playlists (*.m3u) [リスト(*.m3u)]”を選択し、 ボタンを押します。



3.  /  ボタンを押して使用するリストを選択し、 ボタンを押します。






4. リスト内の音楽ファイルを  /  ボタンを押して選択し、 ボタンを押すと再生を開始します。






■ ファイル検索

ファイル検索機能を使用することでファイル/フォルダ間の移動が簡単に行えます。

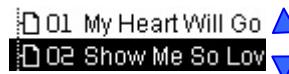
1.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから **スタート** を選択し、 ボタンを押します。





2.  /  ボタンを押してオプションメニューから**ファイル検索**を選択し、 ボタンを押します。



3.  /  ボタンを押してファイルを選択します。






4.  ボタンを押すと、選択したファイルを再生します。

5. フォルダを開く場合は、フォルダを選択して  ボタンを押します。




6. フォルダを閉じる場合は、 ボタンを押します。

■ フィットネス情報の設定






1.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから**フィットネス情報の設定**を選択し、
 ボタンを押します。



■ 体重の設定




1.  /  ボタンを押してオプションメニューから**体重**を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して入力するフィールドを選択し、 /  ボタンを押して数値を入力して  ボタンを押します。



■ スポーツの種類

1.  /  ボタンを押してオプションメニューから**スポーツの種類**を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して種類を選択し、 ボタンを押します



■ 目標の設定




MP350 は 3 つの異なる項目(ストップウォッチ、タイマー、カロリー)を確認/設定できます。

-  /  ボタンを押してフィットネスメニューから**目標**を選択し、 ボタンを押します。



■ ストップウォッチ









エクササイズ/トレーニングに費やした時間を確認できます。

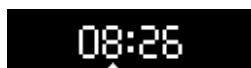
-  /  ボタンを押してオプションメニューから**ストップウォッチ**を選択し、 ボタンを押します。



■目標: タイマー




エクササイズ/トレーニングを行う時間を設定することができます。設定時間を過ぎると、音楽再生を停止します。

1.  /  ボタンを押してオプションメニューから **タイマー** を選択し、 ボタンを押します。
2.  /  ボタンを押して入力するフィールドを選択し、 /  ボタンを押して数値を入力して  ボタンを押します。








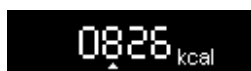
■目標: カロリー

エクササイズ/トレーニングで消費したいカロリーを設定することができます。

1.  /  ボタンを押してオプションメニューから **カロリー** を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して入力するフィールドを選択し、 /  ボタンを押して数値を入力して  ボタンを押します。



■履歴

MP350 はエクササイズ/トレーニングで設定した目標と実施時間を記録しています。この機能でその記録を確認できます。

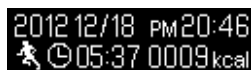
1.  /  ボタンを押してフィットネスメニューから **履歴** を選択し、 ボタンを押します。




2.  /  ボタンを押してリストを選択します。





3.  ボタンを押すと履歴ファイルが開きます。



4.  ボタンを押すと時間と目標のデータを切り換えることができます。




2012/12/18 PM20:46
歩 01:90 33%

5.  /  ボタンを押すと 前の / 次の記録を切り換えることができます。

2012/12/19 PM20:46
歩 0009kcal 33%

■ リピートモード

フィットネスモードでは3つのリピートモードが利用できます。

- | | | |
|---|----------------------------|--------------------------|
|  | Repeat All (全曲リピート) | すべての音楽ファイルを順番に繰り返し再生します。 |
|  | Shuffle (ランダム) | すべての音楽ファイルをランダムに再生します。 |
|  | Repeat One (1曲リピート) | 1曲を繰り返し再生します。 |

フィットネスモードで音楽再生中に  ボタンを長押しすると、リピートモードが切り換わります。





録音モード |

MP350 には以下の録音に対応しています。

- ボイスレコード
- FM ラジオ録音

○ 録音ファイルは音楽モードのファイル検索機能でアクセスできます。



■ ボイスレコード


1.  ボタンを押してメインメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して録音モードを選択し、 ボタンを押します。



3. 自動的に録音が始まります。



4. 録音中に  ボタンを押すと録音を一時停止し、再度  ボタンを押すと再開します。

5.  ボタンを押すと録音を停止し、メインメニューに戻ります。

○ ボイスレコードファイル名は“YearMonthDayM###.WAV”となります。

例: 20113M12.WAV は2012年1月13日に作成した12番目のファイルという意味です。





- ボイスレコードファイルは /RECORD/MIC フォルダに保存されます。音楽モードのファイル検索機能で検索できます。
- 録音のサンプル周波数の調節は設定モードの録音品質を参照ください。
- 録音品質を向上させるには、MP350 の内蔵マイクを音源に近づけてください。




■ FM 録音

ラジオモードの FM 録音を参照ください。

設定モード |

1.  ボタンを押してメインメニューを開きます。
2.  /  ボタンを押して設定モードを選択し、 ボタンを押します。



3. 設定メニューを閉じるには  ボタンを押します。

■ 録音品質



録音品質(**Low [高]**、**Medium [中]**、**High [低]**)を設定します。WAV ファイルを保存する場合、高い品質ほどより多くのメモリ容量を必要とします。

1.  /  ボタンを押して **Record Mode** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押して **Record Quality (録音品質)** を選択し、 ボタンを押します。



3.  /  ボタンを押して好みの録音品質を選択し、 ボタンを押します。



- 注記：上表は MP350 に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。



■ 録音増幅

1.  /  ボタンを押して **Record Mode** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押して **Record Gain** を選択し、 ボタンを押します。






3.  /  ボタンを押して増幅レベルを調節します。






■ 省エネモード

■ スリープタイマー

特定時間(15/30/60 分)の経過で MP350 の電源を自動的にオフにするタイマーを設定します。(動作中でも電源はオフとなります。)

1.  /  ボタンを押して **Sleep Timer (スリープタイマー)** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押してスリープを起動するタイマーの時間(**Disable [無効]**、**15 min [15 分]**、**30 min [30 分]**、**60 min [60 分]**)を選択し、 ボタンを押して設定します。






■ 自動パワーオフ

ボタン操作がない場合、特定時間(15/30/60 分)の経過で MP350 の電源を自動的にオフにするタイマーを設定します。

1.  /  ボタンを押して **Auto Power Off (自動パワーオフ)** を選択し、 ボタンを押します。



2.  /  ボタンを押してパワーオフの時間(**Disable [無効]**、**15 min [15 分]**、**30 min [30 分]**、**60 min [60 分]**)を選択し、 ボタンを押して設定します。






■ 画面

■ スクリーンセーバー



特定時間(10 秒/20 秒/30 秒)にボタン操作がない場合、表示するスクリーンセーバーとタイマーを設定します。スクリーンセーバーは以下から選択できます。

Blank 無表示でバッテリー消費を節約します。




Clock 時刻を表示します。

1.  /  ボタンを押して **Screen Saver (スクリーンセーバー)** を選択し、 ボタンを押して設定します。



2.  /  ボタンを押してスクリーンセーバーを起動するタイマー(**Disable [無効]**、**10 sec [10 秒]**、**20 sec [20 秒]**、**30 sec [30 秒]**)を選択し、 ボタンを押します。






3. タイマーを設定するとスクリーンセーバー選択画面が表示されます。 /  ボタンを押してスクリーンセーバーを選択し、 ボタンを押して設定します。



■ コントラスト

ディスプレイのコントラストを設定します。高いコントラストを設定するとバッテリーの消費が速くなります。

1.  /  ボタンを押して **Contrast (コントラスト)** を選択し、 ボタンを押して設定します。



2.  /  ボタンを押してコントラストレベルを調節し、 ボタンを押して設定します。






■ 最大音量制限




過大音量から耳を保護するため、最大音量レベルを設定できます。

1.  /  ボタンを押して **最大音量制限** を選択し、 ボタンを押して設定します。



2.  /  ボタンを押して、**on/off (オン/オフ)** を選択して  ボタンを押します。

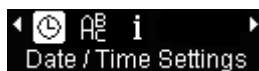




3. **ON (オン)** を選択した場合、 /  ボタンを押す、または長押しして最大音量に設定する音量レベルに調整し、 ボタンを押します。

■ 日付/時刻設定

日付と時刻が設定できます。

1.  /  ボタンを押して **Date / Time Settings (日付/時刻設定)** を選択し、 ボタンを押します。





2.  /  ボタンで時刻表示形式(12 Hr [12 時間表示] / 24 Hr [24 時間表示])、年、月、日、時、分、秒、AM/PM を切り換えます。

24H 2009/08/17
02:04:21

3.  /  ボタンを押して各値を調節します。

24H 2009/08/17
02:04:21

4.  ボタンを押すと日付と時刻を設定します。

ワンポイント: メインメニューで  を押すと日付と時刻がフルスクリーンで表示させることができます。






■ 言語

楽曲名/アルバム名、アーティスト名、歌詞を表示する言語を設定します。MP350は13ヶ国語に対応しています。

1.  /  ボタンを押して **Language (言語)** を選択し、 ボタンを押します。






2.  /  ボタンを押して表示言語を選択し、 ボタンを押します。



■ プレーヤー情報

MP350のファームウェアのバージョンや空きメモリ容量が確認できます。

1.  /  ボタンを押して **Player Info (プレーヤー情報)** を選択し、 ボタンを押します。



2. ボタン操作を行うと設定メニューに戻ります。

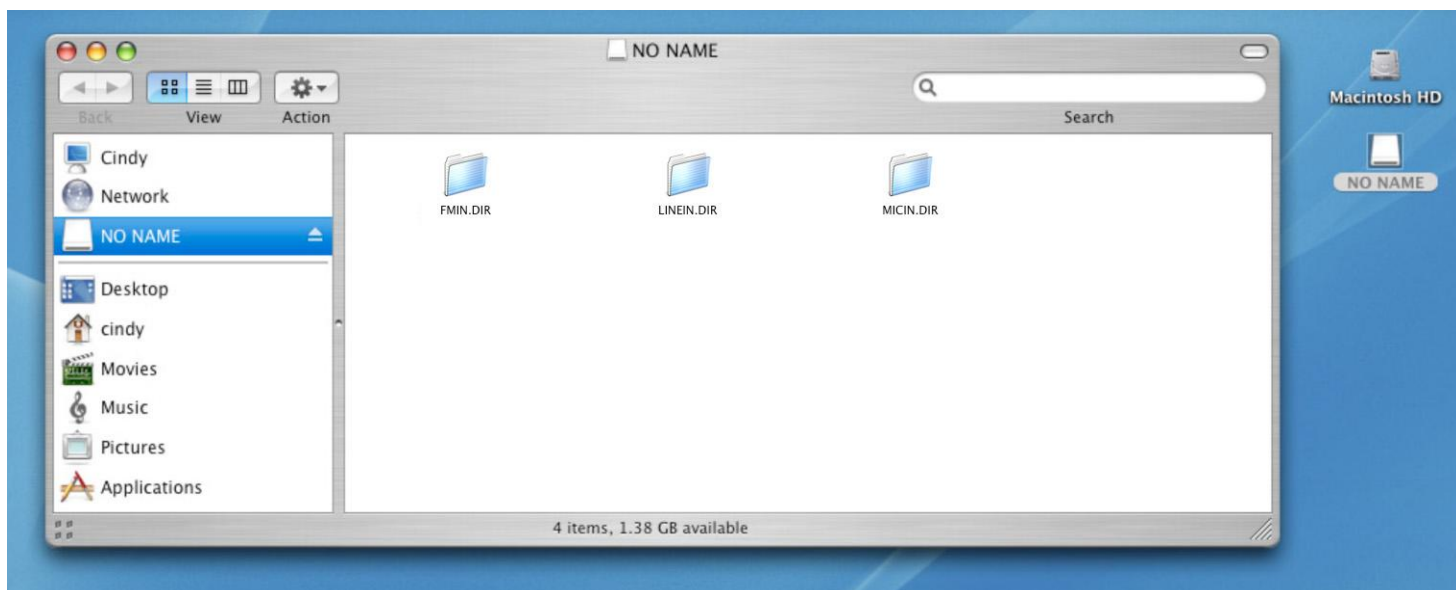
ドライバのインストール |

■ Windows XP/Vista/7/8 へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。これらの OS 上では MP350 はデフォルトでサポートされています。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側でデバイスに必要なファイルをインストールします。マイコンピュータで、新たに割り当てられたリムーバブルディスクのドライブ番号が確認できます。

■ Mac® OS 10.0 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側で自動認識します。(USB ドライバのアップデートが必要な場合があります。)



■ Linux® Kernel 2.4 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに MP350 を接続します。

1. MP350 のディレクトリーを作成します。

例: `mkdir /mnt/MP350`

2. MP350 を取り付けます。

例: `mount -a -t msdos /dev/sda1/mnt/MP350`



MP350 を Windows® でフォーマットしないでください。

コンピュータへの接続 |

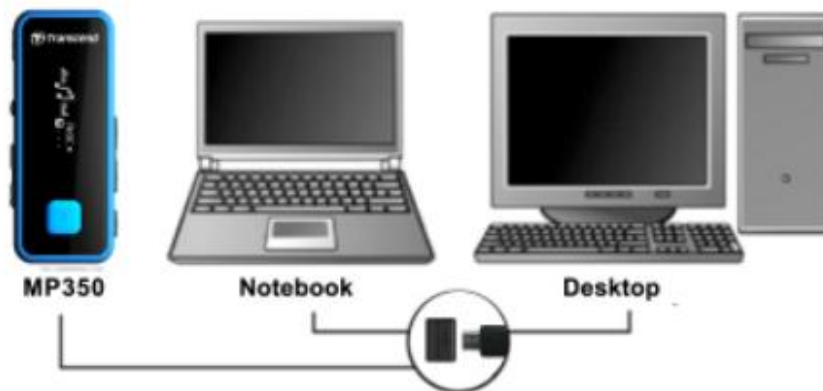
■ ファイルの転送

MP350 で音楽を楽しむには対応ファイルをプレーヤーに転送してください。MP350 をコンピュータに接続している間はファイル転送のみが可能です。音楽ファイルの再生や録音を行う場合はコンピュータから取り外してください。



MP350 にダメージを与える恐れがありますので、MP350 を USB ハブや外付けの USB ポート(キーボード、モニター、その他周辺機器)に接続しないでください。充電を行う場合は MP350 を直接コンピュータの USB ポートに接続してください。

1. MP350 の USB ポートのキャップを外して USB ケーブルの Micro B コネクタを接続し、A コネクタをデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。内蔵リチウムイオンバッテリーの充電が開始されます。

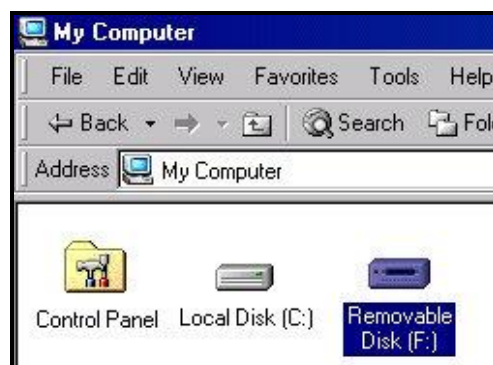


2. コンピュータに接続すると、MP350 のディスプレイに“CONNECTED”メッセージが表示され、ファイルの転送が可能な状態であることを示します。



○ MP350 をコンピュータに接続している場合は音楽再生や録音は利用できません。

3. Windows®をご使用の場合、MP350 に対応する新しく割り当てられたドライブ番号のリムーバブルディスクドライブがマイコンピュータで確認できます。



マイコンピュータ(例: Removable Disk [F:])

4. MP350 をコンピュータから取り外す際は、必ずコンピュータスクリーン下側の Windows® のツールバーにある“ハードウェアの安全な取り外し”アイコンをクリックし、正しい方法で取り外しを行ってください。



- ファイルの転送中はプレーヤーのディスプレイにファイル転送中を示す“**WRITING...**”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのディスプレイは“**CONNECTED**”メッセージに戻ります。



- コンピュータへのファイル転送を行う間、ディスプレイには転送中を示す“**READING...**”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのディスプレイは“**CONNECTED**”メッセージに戻ります。




データ転送中は **MP350** を取り外さないでください。MP350 は正しい方法でコンピュータから取り外してください。

コンピュータからの正しい取り外し方 |

MP350 は以下の手順に従って取り外してください。

■ Windows XP/Vista/7/8 から MP350 を取り外すには

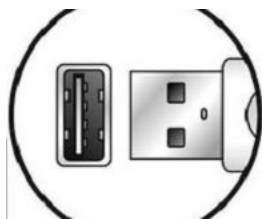
1. システムトレイにあるハードウェアアイコン  を選択します。
2. ‘Safely remove Hardware’ ハードウェアの安全な取り外しというポップアップウィンドウが現れます。クリックして続けます。



3. “The ‘USB Mass Storage Device’ device can now be safely removed from the system.”デバイスは安全にシステムから外すことができますというメッセージボックスが現れます。



4. MP350 をコンピュータから取り外します。



■ Mac® OS 10.0 以降から MP350 を取り外すには

1. MP350 のディスクアイコンをドラッグ&ドロップでゴミ箱に入れてください。
2. USB ポートから MP350 を取り外します。

■ Linux® Kernel 2.4 以降から MP350 を取り外すには

1. `umount /mnt/MP350` を実行します。
2. USB ポートから MP350 を取り外します。

トラブルシューティング |

もし故障が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも FAQ とサポート情報を公開しております。

■ OS が MP350 を認識しません

下記の項目をチェックしてください。

- MP350 が正しく USB ポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。
- MP350 が Mac[®]キーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外して Mac[®]デスクトップの USB ポートに接続してください。
- その USB ポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のコンピュータ(又はマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。

■ 電源が入りません



下記の項目をチェックしてください。

- MP350 がコンピュータに接続している間は電源が入りません。接続されている場合は、取り外してください。
- ロックボタンが有効になっていませんか。その場合は解除してください。
- 十分なバッテリーが残っていますか。バッテリーがない場合は、充電してください。電源オフ状態またはスリープやスタンバイモードのコンピュータに接続しているとバッテリーが消耗する恐れがあります。充電を行う場合は、コンピュータが電源オンの状態であることを確認してください。

■ MP350 にファイルが転送できません

MP350 をコンピュータから外し、接続し直してください。問題が解決しない場合は、リセットボタンを 3 秒~5 秒押し続けることで MP350 をリセットすることができます。

■ ボタンを押しても動きません

ロックボタンでロックされていませんか? () その場合は、ロックボタンを長押ししてロックを解除してください()。

■ トラックを再生して聴けません

- MP350 に音楽ファイルがありますか。ない場合は、まず始めにコンピュータまたはインターネットから音楽ファイルを転送する必要があります。
- イヤホンは正しくイヤホンジャックに接続されていますか。接続し直して確認ください。
- 音量は適当ですか。そうでない場合は、音量を調節してください。

■ 曲名/アルバム名/アーティスト名がスクリーンに正しく表示されません

- MP350 では英語が初期言語に設定されています。始めに言語設定を行ってください。例: 日本語文字を正しく表示させるには言語設定を日本語にしてください。
- ID3 タグの情報が優先的にディスプレイに表示されます。ID3 タグは Windows Media Player や Winamp 等を使用して修正できます。
- ID3 タグが空の場合、ファイル名がスクリーンに表示されます。

■ 録音できません

録音ファイルを保護するために、MP350 は 2 つのメカニズムを備えています。

- バッテリー残量が 10%未満になると、録音モードを開くことはできません。
- 録音中にバッテリー残量が 10%未満になると MP350 は自動的に録音を保存します。

■ トラックの再生サウンドが断続的にとぎれます

イヤホンをジャックに接続し直して、正しく接続されているか確認してください。

■ 自動的に電源がオフになります

MP350 にはスリープ機能や自動パワーオフ機能があります。これらが設定されている場合、MP350 が起動してから特定時間を経過すると作動し、自動的に電源がオフになります。設定モードの項目を参照してください。

■ MP350 が正常に動きません

MP350 が正常に動作しない場合やフリーズした場合は電源のオン・オフを数回繰り返してください。問題が解決しない場合はリセットボタンをペンなどで 3 秒~5 秒押し続けることで MP350 をリセットすることができます。

■ MP350 へコピーしたファイルが見つけれません

再度ファイルをコピーし、コピーが完了後に、コンピュータからの正しい取り外し方を参照して MP350 を取り外してください。

■ 削除したはずのファイルがまだあります

再度ファイルを削除し、削除が完了後に、コンピュータからの正しい取り外し方を参照して MP350 を取り外してください。

■ Windows®でフォーマットした後 MP350 が使用できません

Windows®の"クイックフォーマット"や"フルフォーマット"を使ってフォーマットをすると MP350 のデフォルトフォーマットを壊してしまいます。デフォルトフォーマットを取り戻すには以下のリンクを参照し、MP350 のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

<http://www.transcend-info.com>

■ Windows Media Player のバージョンが分かりません

- Windows Media Player を起動させます。
- ヘルプメニューをクリックし、Windows Media Player バージョン情報の項目を選択します。
- Windows Media Player のバージョンが画面に表示されます。

■ 歌詞表示機能を有効にしても歌詞が表示されません

歌詞を表示させるには Winamp 等の歌詞表示に対応したソフトウェアが別途必要となります。詳細は下記リンクを参照ください。

<http://www.transcend-info.com>

■ **“Insuffucient Power (供給電源が不十分です)”のメッセージが表示されます**

充電の際に USB ポート経由で供給される電源が安定していない場合や十分でない場合にこのメッセージが表示されます。MP350 自体に問題はありません。MP350 は USB ハブ等を使用せず、直接コンピュータの USB ポートに接続して充電してください。

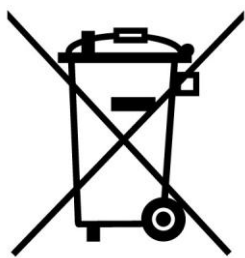
仕様 |

| | |
|-----------------|--|
| サイズ(L x W x H): | 67 mm x 26.5 mm x 11.7 mm (クリップを除く) 67 mm x 26.5 mm x 18.3 mm (クリップを含む) |
| 重量: | 22g |
| 音楽フォーマット: | MP3、WMA、WAV(IMA_ADPCM) |
| 録音フォーマット: | IMA_ADPCM (WAV) |
| 再生可能時間: | 最大 12 時間の連続音楽再生(フル充電時) |
| 圧縮率: | 32Kbps ~ 320Kbps |
| SN 比: | ≥ 90dB |
| 認証: | CE、FCC、BSMI |
| 保証期間: | 2年(バッテリーは6ヶ月) |

ご注文情報 |

| 製品名 | 容量 | 型番 |
|----------------------|-----|------------|
| MP350 デジタルオーディオプレーヤー | 8GB | TS8GMP350B |

リサイクルと環境への配慮 |



製品のリサイクル(WEEE): 本製品はリサイクルまたは再使用が可能な高品質の部材を使用して設計および製造されています。車輪付きゴミ箱にバツ印の入ったマークは WEEE 指令対象製品であることを示しています。電気・電子機器を廃棄する際には、販売店による引取りなど、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、古くなった製品は適切な方法で廃棄するようにしてください。



バッテリーの廃棄: このマークは EU 新電池指令(2006/66/EC)に該当する充電式バッテリーを内蔵している製品に表示されており、適切な方法で廃棄する必要があります。

バッテリーを廃棄する際には、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、バッテリーは適切な方法で廃棄するようにしてください。

取替え不可なバッテリーが内蔵されている製品についてはバッテリーを取り外す(または取り外そうとする)と保証が無効となります。製品を廃棄する際に取り外して適切に廃棄してください。

保証規定 |

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っております。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドの MP350 が、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいで不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

保証期間: トランセンドの MP350 の保証は、購入日から 2 年間(バッテリーは 6 ヶ月)有効です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。

制限事項: 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、改変が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの MP350 は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任を負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

おねがい

- 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。返送時は弊社負担ですが送られるときは送料をご負担ください。
- 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問合せください。

保証サービスを円滑に行うために、購入日から 30 日以内に製品登録を行ってください。

<http://www.transcend-info.com/registration>

- ❖ ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。



Transcend Information, Inc.

<http://www.transcend.co.jp>

*The Transcend logo is a registered trademark of Transcend Information, Inc.

*The specifications mentioned above are subject to change without notice.

*All logos and marks are trademarks of their respective companies.